

## 市独自の奨学金制度

市内で不足・高齢化している医療従事者を確保するため、医療従事者をを目指す学生を対象とした市独自の奨学金制度を実施しています。令和4年9月末までに計21人が奨学金を活用し、看護師として市内医療機関へ就職しています。

さらに、令和3年度には高梁医師会・市内病院・市が連携して新たな奨学金制度を創設したほか、貸付金額の増額も行い、将来の医療従事者の確保に向けて一丸となって取り組んでいます。

対象	実施主体	貸付額	全額免除の要件
医学生	高梁市	20万円/月	貸付期間の1.5倍の期間を市内で勤務
看護師など	高梁市	5万円/月 ※令和3年に増額	貸付期間と同等の期間を市内で勤務
	市内医療機関	10万円/月 ※令和3年に創設	

※現在、令和4年分の申請も受け付けています。

### 基本方針 3

## 子どもを産み育てやすいまちを目指した出産・子育てサポート体制の整備

市民へのアンケートで、幅広い世代から「産科小児科の充実」を求める声が多く上がりました。少子化による市内の出産数・分娩数の減少や全国的な産科医不足から、分娩施設の設立が困難である現実を受け止め、市民の不安を解消できるように出産・子育てサポート体制の充実に取り組んでいます。

### ママ・サポート119で出産をサポート

ママ・サポート119は市内に居住している妊婦や里帰り先が高梁市の妊婦などを対象に、事前登録をしておくことで緊急を要するときに医療機関へスムーズな搬送を行うための制度です。救急車が到着するまでの時間短縮や、かかりつけ医への連絡が迅速になるなど、妊婦の不安解消につながります。

### 妊娠から子育て期までにに関する相談窓口

市では、妊娠から子育て期までのさまざまな不安や相談に対応できるように、ワンストップ拠点・総合相談窓口として「子育て世代包括支援センター」を市役所2階健康づくり課内に設置しています。助産師、保健師、栄養士や関係する機関のスタッフが連携し、子育て世代を総合的にサポートしています。



保健師などの専門職員が子育て世帯をサポート

### 子育て支援情報をまとめて紹介



妊娠・出産から子育てまで幅広く育児を支援する情報をまとめた「たかはし子育てガイドブック」を配布しています。出生や転入のあった子育て世帯に配布しているほか、こども未来課や子育て支援センター（ゆう・ゆうひろば）にも備えています。

